崇広中だより

【カラー版を、ホームページに掲載しています】

NO.5　　2022.9.2

発行　崇広中学校長

全国学力学習状況調査結果について！

４月に、全国の小学６年生と中学３年生が「全国学力学習状況調査」を実施しました。今年度は、教科に関する調査として中学校では、国語・数学・理科を実施しました。また、生徒や学校に対しての生活習慣や学習環境に関する質問紙調査も実施しました。

本年度の調査結果が出ましたので、本校の状況と、課題や今後の改善方向をお伝えします。

◎ 全国平均と比べた本校の生徒の教科調査結果

国語・・・全国と比べやや低い　　数学・・・全国と比べやや低い

理科・・・全国と比べ低い

３教科とも、全国と比べて厳しい結果が示されました。生徒質問紙の結果については、６９項目中２５項目が全国と比べて高い数値が出ています。全国に比べて低いのは１２項目で、３２項目は全国とほぼ同じ結果でした。

○生徒質問紙で、全国と比べてプラス傾向にある項目

１自分には良いところがあると思っている。
２将来の夢や目標を持っている。
３決めたことをやり遂げようとしている。
４難しいことでも失敗を恐れず挑戦する。
５他人が困っているときは進んで助ける。
６いじめは理由を問わずいけないと思う。
７人の役に立つ人間になりたいと思う。
８自分と違う意見を考えることが楽しい。
９地域の行事に参加している。
10地域や社会を良くするための行動を考える。
11昨年の授業は自分に合ったものだ。
12分からなかったことを次時に活かせる。
13国語の勉強が好きだ。
14国語は大切だ。
15国語の授業はよく分かる。
16国語の授業は将来役に立つ。
17国語で言葉の特徴や意味を理解している。
18国語で考えを話し、質問している。
19数学の勉強が好きだ。
20数学は大切だ。
21数学の授業はよく分かる。
22数学の授業は将来役に立つ。
23数学を普段の生活で活用しようとする。
24数学の解き方を諦めず考える。
25学校が休校中規則正しく生活した。

○生徒質問紙で、全国と比べてマイナス傾向にある項目

１平日の携帯・スマホでのゲーム時間。
２平日の家庭学習時間。
３休日の学習時間。
４塾や家庭教師を利用している。
５平日の読書時間。
６昨年の授業でのＩＣＴ使用頻度。
７昨年の授業で、工夫して発表した。
８昨年の授業で、既習に基づき考察した。
９話し合いで考えを深めたりしている。
10総合学習で情報収集・活用をしている。
11学級で話し合い、解決方法を決定している。
12道徳で熟考・グループ討議をしている。

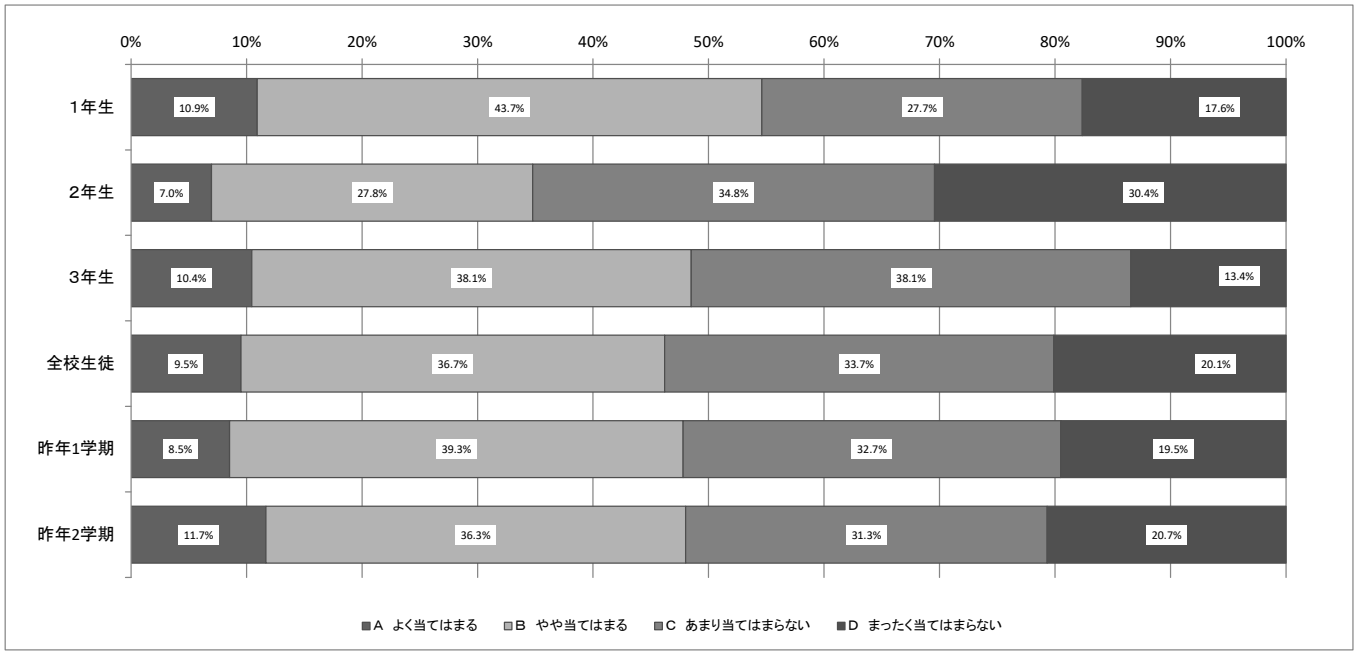
生徒質問紙の結果から分かった事は、国語も数学もほぼ全ての項目で全国より高い値が出ていることです。また、将来目標を持ち、自尊感情が高い生徒が多いと言うことも示されました。この点では、崇広中学校がめざしている目標に近づいているように感じます。しかし、将来の目標を持ち、意欲的に充実した学習を行っているという結果が出ている反面、全国と比べてマイナス傾向にある１２項目が示しているように、、全国の他の生徒と比較すると、携帯とスマホ、ゲームの時間がとても多く、家庭学習の時間が少ない人が多いということが分かります。

この携帯・スマホの使用時間の多さと、家庭時間の少なさは、以前から本校の課題となっています。自分の将来を考える事ができ、授業も充実している。だけど、誘惑に打ち勝ち、目標に向かって努力することができずにいるという課題が表れています。

また、コロナ禍でグループ等による話し合い活動がなかなかできなかったという学校としての課題も表れており、タブレットの効果的な活用等の工夫で、取組を前進させていきたいと考えています。

学校だよりNo.４に掲載した１学期の生徒アンケート結果を再掲します。３年生のみならず１・２年生も家庭学習が非常に少ない状況です。常に将来の目標を持ち、その実現に向かって努力する事の大切さについて考えて欲しいと思います。将来、「何故、中学校の時にあんなに時間があったのに、無駄に使ってしまったのだろう。」と後悔しないで欲しいと思います。

◎平日2時間以上、休日4時間以上の家庭学習ができている。



課題克服にむけて

①将来の目標実現に向けて、計画的に家庭学習をしよう！

②スマホの使い方についてルールを決め、使用時間を守ろう！

③ゲームやＳＮＳ（ゲーム機・スマホ）の誘惑に負けず、規則正しい生活をしよう！